

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

本日、本市職員1名の新型コロナウイルス感染症の感染が発表されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は5例目となり、今年に入ってからでは2例目となります。

本市職員5例目は、笠岡市役所本庁舎2階の農政水産課に勤務する職員です。1月16日（日）に発症し、1月17日（月）PCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。症状は軽症で、現在は自宅療養中です。

岡山県の調査では現時点において、職員及び来庁者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

本市の判断で、昨日、農政水産課の職員21名、商工観光課の職員1名、計22名を対象にNEAR法及びPCR検査を実施しております。

農政水産課フロア及び当該職員の往来のあった場所については、1月17日（月）に消毒作業が完了しています。

庁内での感染拡大を防止するため、本日、農政水産課の職員は在宅勤務としています。明日以降の出勤については岡山県からの指導や現在、実施しているPCR検査の結果を考慮して決定します。

当面の間、農政水産課業務は他部署の職員が対応することとし、電話や窓口対応は通常どおり継続していますが、場合によっては受付のみとさせていただき、担当者から折り返しご連絡させていただくなど、ご不便をお掛けいたしますが、ご理解をお願いします。

今後は消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して業務を継続していきます。

該当職員は日常的に窓口対応を行っている職員ではなく、現時点で来庁者に濃厚接触者はいないと連絡を受けていますが、農政水産課に来庁された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部（0865-69-2222）、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

先週1月13日（木）に引き続き、本市職員の感染が確認され、市民の皆さまにはご心配をお掛けしております。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などに加え、庁内でのクラスター発生により業務が一時停止することがないように、在宅勤務、時差出勤などを実施するなど、引き続き感染防止対策の強化に努めていきます。

また、本日、笠岡市で192、193例目の計2名が新型コロナウイルス感染症の新規感染者であると確認されました。本市では8日連続で新規感染者が確認されており、1月に入り既に21名の感染が確認されています。

政府は現在の沖縄県、広島県、山口県の3県に加え、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、岐阜県、三重県、新潟県、長崎県、熊本県、宮崎県の1都10県を「まん延防止等重点措置」に適用する方針を示すなど、感染が拡大しています。

感染力が3倍強いとされているオミクロン株の症状として、発熱やせき、喉の痛み、倦怠感が多いと報告されています。少しでも体調が悪い場合、かかりつけ医や岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）に相談してください。

岡山県では感染拡大に不安を感じる県民を対象にPCR検査及び抗原定性検査の無料検査を実施しており、笠岡市内では笠岡市民病院においてPCR検査の無料検査を実施しています。当日予約のみで9時から12時まで電話にて受け付けます。予約枠が埋まり次第、終了となります。検査時刻は平日15時30分頃となります。詳細は笠岡市民病院（0865-63-2191）までお問合せください。

オミクロン株に対してもワクチン接種は有効であり、3回目のワクチン接種をした場合、抗体価が上昇し、重症化しにくくなるなど、高い有効性が報告されています。また、1回目、2回目に接種したワクチンと異なるワクチンを3回目に接種する交接種についても、安全性及び高い有効性が認められています。

本市では、6月中に2回目のワクチン接種が完了した方を対象に先週1月14日（金）に3回目接種の接種券を発送しました。接種券が届き次第予約が可能ですので、接種を希望される方は、予約をお願いします。

感染予防効果を得るには追加接種が不可欠と考えられます。6月以降に2回目の接種を行った方についても順次、接種券を送付いたしますので、是非とも3回目接種をご検討いただくとともに、ワクチン未接種の方も接種をご検討いただくようお願いします。

市民の皆さまにおかれましては、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年1月18日
笠岡市長 小林嘉文